

議会だより



あがまち



その一問が

未来を決める

P2~5 “これでわかる予算と事業”

令和8年度予算審査特別委員会

3月定例会議

3月定例会議及び予算審査特別委員会が、3月5日から3月19日までの15日間開催された。会議は令和7年度各会計補正予算案や、令和8年度一般会計及び特別会計予算案等、議案全56件と委員会発議1件を審議し、可決した。

令和8年度 一般会計予算

歳入歳出ともに 1億4000万円減
対前年比

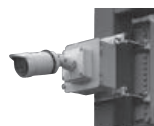
総額 128億3000万円

新年度予算のポイントは…

- ・ 保育園からの支援がさらに充実
- ・ 町民生活の細部に目を向ける

見守る目が、安心を作る

事業費 **840万円**



これでまた
安心ねえ～

A 具体的にはまだ確定はしてはいない。警察や区長と協議する。

Q 設置場所は検討済みか。

【事業概要】
地域住民が安心して暮らせるよう、保育園周辺や集落の出入口付近15箇所へ防犯カメラを設置。

【防犯対策事業】

頑張る農家さんへ

事業費 **2200万円**



長谷川強さん
(古岐区)

農機具は高いので補助金は助かります

A 要望数等を踏まえ、補正予算の計上を相談する。

Q 申請が多かった場合の対応は。

【事業概要】
個人農業者の営農継続を支援するため、農業用機械（トラクター、田植え機・コンバイン等）の整備を支援。

【農林水産業総合振興事業】

大きなごみも まだ大丈夫

事業費 **984万円**



山口勝男さん
(津川2区)

五泉に運ぶのは大変なので、近くにあると助かります

A

隣接の最終処分場「エコパーク」の管理なども行っている。布団や生木、大型家具などを中継場に持ってきてほしい。

Q

中継場受け入れ事業のみの操業なのか。

【事業概要】
旧阿賀町クリーンセンターで週2日、粗大ごみを受け入れ、クリーンセンター「あがのがわ」まで、運搬して処理をする。

【家庭系粗大ごみ中継場運営費】

郵便局でもマイナンバー

事業費 **2517万円**

A

郵便局と各支所への回線構築費、利用料、郵便局支所での使用機器リース料などがある。なお、対象郵便局は津川、日出谷、新谷、東下条である。

Q

支所と郵便局の事務手続きにはどのような経費がかかるのか。

【事業概要】
本庁で行っている「マイナンバー」の更新事務を、各支所と町内4か所の郵便局でも出来る様にする。



奥沢裕之さん
(津川郵便局長)

ぜひ、郵便局をご利用ください

【マイナンバーカード事業】

害獣 絶対に許さない

事業費 **4576万円**

A

各地域各1回、計4回ほど実施する予定である。

Q

今年度は、ドローンによる害獣追い払いの実証実験を開始する予定とあるが、何回程度実施するのか。

【事業概要】
有害鳥獣害防止対策にかかる各事業を実施する他、人身及び農林業に対する鳥獣被害の軽減を図る。



澤口久雄さん
(上ノ山区)

とりあえず電柵はするけど、安心して作れるようにしてほしい

【有害鳥獣対策事業】

感謝と支援を

事業費 **353万円**



大竹衛一さん
(太田区)

ありがたいのですが、もう少し使いやすくしてもらいたいです

A

老人クラブの参加者に対しての助成金を1人あたり1800円から3000円にして、クラブ事業に掛かる費用の補助増加を図った。

Q

激減する老人クラブの維持と加入者増への対策をどのように考えているか。

【事業概要】
高齢者の生きがい創設のため活動する、各地区単位老人クラブ及び連合会活動を支援する。

【老人クラブ応援助成事業】

危険空き家ゼロへ

事業費 **300万円**



波田野真さん
(鹿瀬区)

これがきっかけ
となって、解体
が進んでほしい
です

A

一定程度把握しているが、
広く募集する。基準に基づ
き審査を行い補助金を支給
する。

Q

対象となる空き家はす
でに決まっているのか。
また、申請すれば必ず
対象となるのか。

【事業概要】

危険空き家の解体に30万円を上
限として、半額を助成する。

【危険空き家解体費助成金】

もっと気軽に川屋敷

事業費 **2800万円**

A

進入路・駐車場を整備し、
無料を想定している。常時
駐車は看板等に対応。

Q

駐車場の利用促進と常
時駐車の対策は。

阿賀町公民館津川分館(川屋敷)
前に駐車場を整備する。

【事業概要】



石月博之さん
(津川8区)

駐車場を有効
活用してくだ
さい

【津川湊町駐車場工事整備費】

町と人 繋ぐ公共交通

事業費 **2200万円**

鈴木昭文さん
(鹿瀬区)



乗っても2、3人。
時間帯、もうちょっと遅い
ほういやんねがな～

この時間では学生
が利用できないの
で、再検討してほ
しいです



加藤和明さん
(太田区)



長谷川大悟さん
(津川1区)

助かります！

A

JRのダイヤ改正に合わせ
て、利用者からの意向を反
映させた。休日の運行は考
えていない。

Q

JRの時刻表に合わせ
たバス運行はできない
のか。

「阿賀町地域交通活性化協議会」
へ負担金を支出し、町独自の公
共交通を運営している。

【事業概要】

【生活交通確保対策事業】

子育て世帯に、優しい応援を

事業費 **13万円**



石川晶子さん
(東山区)

どんなお店で使えるか楽しみです

まだ使ったことがありません

1回だけ使用しました



さとういおりくん



丸山直子さん
瞳ちゃん
(長木区)

町外でも使えるようになり嬉しいです

すすく広場にお邪魔してコメントをいただきました



みやちいとちゃん

A

協賛事業所は12、他に新潟市・五泉市・新発田市・聖籠町などで利用可能である。

Q

町内の協賛事業所の数や利用可能な自治体は。

【事業概要】
18歳までの子育て世帯に対し、協賛事業所から独自の特典や割引などが受けられるカード（パスポート）を発行する。

【子育て応援パスポート事業】

一秒でも早く消火

事業費 **180万円**

A

消防署で現在12台所有している。今年度は、消防署で5台、消防団で10台購入予定。

Q

ジェットシューターの配置または購入台数は。

【事業概要】
救急・救助体制を強化するため、ロープレスキュー・ジェットシューター等の資機材を整備。



【消防用機械器具購入費】

ちょっとうれしいごみ袋サポート

事業費 **35万円**

無料交付はとても助かりまちゅ



石田綾女さん・はるひくん

A

現在、販売店舗は49店舗あり、これらの店舗で交換できることで利便性が図られる。

Q

無料配布対応店舗はどのくらいあるのか。

【事業概要】
これまで指定ごみ袋を販売していた店舗において、新たに無料配布にも対応できるよう体制を整える。

【指定ごみ袋の無料交付代】

一般質問

町政を問う

一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。一般質問記事は各議員の責任により文章を作成しています。

P6 齋藤 栄 ジビエの利活用

P7 長谷川 庄栄 公約の自己評価は

P7 森 満 部活動の地域移行

P8 小野里 雅史 空いた町公営住宅

P8 長谷川 智 スキー場の今後は

P9 阿部 義照 フォーラムの提案

P9 長谷川 眞 除雪費補助の周知

P10 豊島 豊 高齢者に安心を

P10 宮澤 直子 集落の維持

P11 入倉 政盛 処遇・業務改善を

町長は三期目に臨む意向をいつ示すのか

町長 重要課題が多くあり、筋道をつけたタイミングで

齋藤 三期目に臨む意向があるか説明を求め

町長 二期目の公約である企業誘致や民間活力による活性化も物価高騰などで厳しくなっている。重要な課題も多く、道筋を早く着けていきたい。

齋藤 行政の継続は町民も望んでいる。早めのタイミングで公表すべきだ。

町長 過去2回、6月に決断してきたことは一つのタイミングだ。

有害鳥獣対策のジビエ

齋藤 イノシシの数は、6年で10倍の数になる。100組の番は、6年



さいとう さかえ 齋藤 栄



動画の視聴はこちら

リフォーム補助金

齋藤 補助事業の地域循環率の検証は、地域の活性化の確認に必要だ。

町長 詳しく分析し、ニーズを含め合致した制度になるよう努める。

建設課長 発注業種類はやったが、踏み込んだ分析も必要だ。



今日より明日がきつと
良くなると思える阿賀町に

町長 公約の自己評価は合格点と思っている

長谷川 「今日より明日がきつとよくなると思える阿賀町に」は、町長1期目の所信表明の中にあるフレーズ。掲げてきた公約の自己評価は。

町長 自己評価は厳しいところはあるが、田舎暮らしの本のランキングでは各部門で上位にあり、全体的に合格点ももらっている。

長谷川 町長選が今秋予定されており、町民は町長の動向を注目している。次の町のかじ取りを目指すのか。

町長 出馬については具体的に考えていない。白紙の状況である。



はせがわ しょうえい 長谷川庄栄



動画の視聴はこちら



次の町のかじ取りは？

職員の意識改革

長谷川 役場に行っても職員が挨拶をしないと耳にすることがある。不祥事を踏まえて行っている職員研修の成果が出ていないのでは。

町長 指摘された内容は極めて遺憾であり、

不足していると受けとめ、全庁をあげ取組む職員研修は、外部から講師を招いて行い、町幹部職員等の研修も実施した。職員の意識は変化していると考えている。信頼の回復は最優先の責務である。

地域と共生の学校

長谷川 阿賀津川中学校隣接の町道は狭く地域は不便と感じている。

町長 現場を歩き確認した。従来から用地や住宅補償等の課題もあるが、実現性を図るように関係課に指示をした。

中学校部活動の地域移行

町長 令和8年度以降、地域クラブ主体へ移行する

森 国は中学校部活動の地域移行を進める方針を示しているが、

我が町における中学校部活動の現状、今後の地域移行への課題、財政措置や支援策をどのように考えているか。

町長 令和8年度以降は休日の学校部活動を原則実施せず、休日、平日とも地域クラブ化を進める方針である。主体化方針としては当面の参加費等助成として保険料以外は徴収しない。また休日クラブ活動のバス送迎、指導者への謝礼、団体への助成はしていく方針である。



もり みつる 森 満



動画の視聴はこちら

生徒の居場所確保と格差拡大防止

森 経済的事情や送迎困難により地域クラブへ参加できない生徒が出た場合、これまで学校部活動が担ってきた放課後の安全な居場所や仲間づくりの機会が失われ、教育格差や孤立拡大の懸念がある。

町長 現状、中学生向けの具体的施策は未定だが、地域移行状況に合わせ、ニーズ把握、検討を進める。

消防団員の出勤報酬の見直し

森 訓練、査察、式典に対しての報酬を増額するという考えは。

町長 訓練、式典等の拘束や準備負担を認識しており、近隣自治体との検証を踏まえ見直し、検討を進める。



五泉市で躍動！阿賀津中っ子

空いた町公営住宅の有効活用

町長 移住定住に繋がるよう知恵を出していく

小野里 町公営住宅で空室が目立つ団地が何ヶ所かあるが、その有効活用を考えているのか。

町長 運用に工夫しながら、生活に便利な住宅設備への改善、内装の清潔感と外装の維持にも努め募集している。

小野里 二地域居住やお試し居住・農業研修等のパッケージを組んだり、高齢者見守り型住宅、介護施設の訪問介護者の受け入れ等にも役立てられないか。解体してしまえば何も生まれにくい。上手にリノベーション出来れば町の大事な資産を活かせるのでは。

町長 18歳未満の子育



おのぞと まさし
小野里 雅史



動画の視聴はこちら

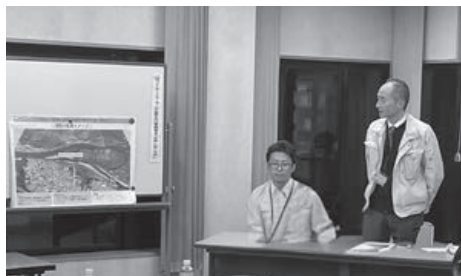


もったいないですよ

阿賀野川河川整備計画

小野里 河川整備計画

については、町としてどう受け取りどう考え



整備計画を巡り活発な質疑

町長 算出基準を超える被害が発生する可能性があるのならば、早期に協議が必要だと考えている。

たのか。多額のコストをかけ地元住民の反感を買ってまで行う公共事業は健全と言えるのか。移転支援の方がコスト面、住民の安心面、更に景観維持の面でも良いのではないか。

三川・温泉スキー場の今後

町長 新年度はリフト支柱も業者による点検を実施する

長谷川 メーカー推奨期間が過ぎたりリフトは速やかな更新が必要と考えるが。

町長 索道設備の老朽化は把握しているが、リフトの更新には6億〜7億円が必要で財源の調達が非常に難しい。

そのため、毎年事前の点検整備やシーズン中の専門業者による点検等を行っている。新年度にはリフトの支柱も業者による点検を行う。**長谷川** スキー場の継続運営には、通年営業が欠かせないと考えるが、町として通年営業に向けた取り組みは。

町長 開設当初から色々な取り組みはしてきたが、良い結果にはつ



はせがわ さとる
長谷川 智



動画の視聴はこちら

ながらなかった。強い思いを持った方々を可能な限り支援していく。

家庭用除雪機の購入補助金を

長谷川 リフォーム補助金に加えて、家庭用除雪機の購入補助金を考えてはどうか。

町長 個人の購入補助金についても検討事項に加える。

県道新発田津川線に公衆トイレを

長谷川 白崎から新発田市までの間の県道沿いに公衆トイレがない。

町長 集客力のある観光施設が隣接することが前提だ。



スキー場を利用したキャンプ場

こども未来フォーラム での提案や意見

町長 教育センターの担当管理主事が整理している

阿部 フォーラムで出された意見や提案は、どのように記録整理されているのか。また、職員間で共有は諮ら^{はか}れているのか。

町長 レポートとして取りまとめ、感想などを含め整理をしている。職員間ではパソコンを利用して共有している。それぞれの課が意見を活かす方法、あるいは既存事業の連携ができるものなどがあれば、柔軟に対応していく方針だ。

民生委員の活動

阿部 民生委員のなり手不足の要因はどのよう^{よう}に考えているか。

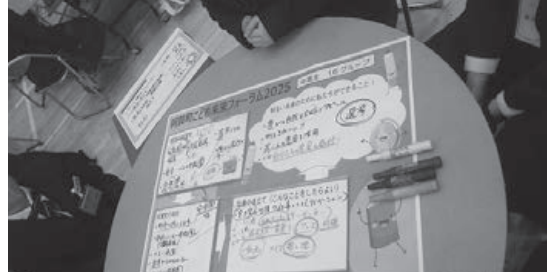
町長 定年の延長等に



あべ よしとむ
阿部義昭



動画の視聴はこちら



子どもたちの阿賀町未来計画

より、就労率が増加していることから人材不足となっている。欠員の地区においては、引き続き区長に推薦を依頼していく。

阿部 現在の活動状況において、実費弁償は実態に見合っているかと考えているか。

町長 社会奉仕の精神

で無償のボランティアという根幹があることから、活動の対価として適切であるかは意見が分かれるところである。県内の市町村と情報交換も行いながら、検討を進めていく。

ふるさと納税

阿部 ふるさと納税が大きく減少した要因を、町はどのように分析しているか。

町長 米価の上昇が大きい。情報交換や話し合いの場が不足していた。対策を検討している。

要援護世帯への除雪費 助成制度の周知徹底を

町長 降雪前に広報をし、民生委員にも制度説明をさせる

長谷川 私の地区で今年除雪委託をためらっている障がい者手帳を持った世帯があつたので、除雪費助成制度があることを教えた。しかし、本人はその制度があることを全然知らなかった。助成対象世帯はそれほど多くないと思うが、担当課で地区ごとの対象世帯を調べ、民生委員に制度の説明と申請手続きを説明させたらどうか。

町長 民生委員には毎年12月の降雪前に町の制度の説明も含めてお願いしている。窓口となっている民生委員が対象世帯を把握すれば、より具体的に制度の案内ができる。その世帯

の収入面などの情報をどこまで提供可能かを検討しながら丁寧に周知していく。また、近くの除雪受託業者の案内も民生委員から説明する。

長谷川 町の広報誌に除雪助成制度の説明記事が3年前までは12月号に載っていたが、去年と一昨年は1月号に、今年は除雪の必要なくなった2月号に載っていた。助成金の上限が4万円から6万円になったのは評価するが、2月広報は遅すぎる。

町長 広報掲載は1月でも遅い。2月広報はさらに遅いと思う。12月にも大雪の降る場合もあるので、次からは



はせがわ まこと
長谷川真



動画の視聴はこちら



雪下ろし作業中

必ず12月には広報していく。また、降雪期には週1回くらいの頻度でテレビ電話での広報もしていく。

高齢者に安心を

町長 町民の声・相談に添えていく

豊島 高齢化が急速に進んでおり課題と考えるが、今後については。

町長 介護について町のサービスの目標量を定めなければならない。次期介護保険事業計画を現在の状況を把握して策定する。

豊島 介護や老後についての相談窓口を設置したらどうか。

町長 地域包括センターでは、800件の相談を受けている実態がある。内容は主に将来に向けてのものである。その内容は介護の将来についてが主であった。各地区のサロン等への専門家の派遣も可能なので、丁寧に周知していく。



とよしま ゆたか
豊島 豊



動画の視聴はこちら

阿賀町を大好きな子ども達の育成

豊島 町では15年教育を実施しており、郷土を愛する心を育む地域学を通じて、阿賀町が大好きな子ども達を育成する取り組みが行われている。この育成に多くの町民を含め町全体で学びの場を作り、

生きがいや気概を育む育成への参加の拡大を図ってはどうか。

町長 大切なのは、子ども達と町民との繋がりにある。多くの町民の皆さんから参加してほしい。

教育長 学校は地域と一緒に運営するのが望ましい。多くの人の参画を願う。



自然の中での学び

集落の維持のために町ができることは

町長 集落の自主性を尊重し寄り添っていく

宮澤 人口減少と高齢化により集落の維持が困難になっている。町の対応は。

町長 令和5年度に集落へ出向き集落の現状と課題を聴き取った。

令和6年度には「地域コミュニケーション振興指針」を作成した。地域の自主性を尊重した中で寄り添っていく。

宮澤 役場職員が集落担当として関わる「地域担当職員制度」を導入している自治体がある。当町でも導入できないか。

町長 現状の職員数ではそのような新たな事業は混乱を招く。職員が自分の住む地域の活動に自発的に関わること



みやざわ なおこ
宮澤直子



動画の視聴はこちら

とに期待する。

宮澤 支所を地域相談窓口として特化させ、役職定年した職員や集落支援員を配置してはどうか。

町長 支所は支所管内の住民のための組織であるのでそのような配置は効果的である。

阿賀町文化福祉会館の建替えは

宮澤 文福は老朽化が進み建替えが必要では。
町長 築45年経過し建替えが必要である。

宮澤 建替え計画には時間をかけ、町民が望む利用しやすい施設にする必要がある。

町長 具体的な計画はまだ何もないが、町民

も観光客も利用できる多目的施設を考えている。多方面から意見を聞き、時間をかけて検討する。



文福の建替えは時間かけた計画を

子ども・子育て支援金分の負担軽減を

町長 実質的に値上げにならないようにしていく

入倉 子育て支援は重要だ。国民皆保険制度の中で市町村国保の負担が一番重い。そこに子ども・子育て支援金分が徴収される。低所得者の負担とならないよう財政支援を。

ケアマネの
処遇・業務改善を

入倉 ケアマネは介護職の処遇改善の対象外とされ、特定事業所のケアマネの配置要件が規定された。ケアマネには法定業務以外の事が多く離職率が上がっている。町の人材確保は十分なのか。

町長 処遇改善については、厚生労働省より令和8年6月の報酬改定においてケアマネの居宅介護支援で改善加算を新設するという。今後も必要な人材確保、介護事業所が継続維持できるような人材、介護サービスが提供できるような努めていく。業務以外の仕事をどこまでやるかは、町にもケアマネから声が届いている実態がある。地域包括支援センターによるケアマネとの情報交換や事例の検討会議等で引き続き協議をしていく。

※ケアマネ⇔ケアマネジャー
(介護専門支援員)



いりくら まさもり
入倉政盛



動画の視聴はこちら



多忙なケアマネジャーの業務改善は喫緊な課題

追跡レポート

あの質問は なじよなったん?

議員が行っている質問や提言が、町政にどのように反映されているのか。これまでの質問の中から一部を取り上げ、その後どうなったか追跡してみました。



貴重な財源に

現状は・・・
現地決済型ふるさと納税は、令和7年10月に導入し、現在は宿泊施設等8店舗で利用可能。
加盟店拡大に努めている。

A 導入する方向で検討をする。

Q 現地決済型ふるさと納税導入の検討を。

令和7年3月一般質問
現地決済型ふるさと納税を

栄養満点の給食をありがとうございます。とってもとっても美味しいです。



鈴木真優さん (七堀区)

現状は・・・
令和8年4月から完全給食の提供を開始。すべての年齢の園児に、保育園で炊いた主食(ご飯)を無償で提供している。

A 実施する計画があり、関係者と協議し検討する。

Q これまで副食は無償提供だったが、主食も無償提供し給食費完全無償化を実施しては。

令和7年9月一般質問
保育園給食費完全無償化



老人クラブに加入して
交流する機会が得られて
良かった。

役員のみならず手不足、世代
交代の遅れの課題があり
会の存続が難しい。



語る会

「人生のプロ」の知恵を
阿賀の設計図に。

— 老人クラブ —

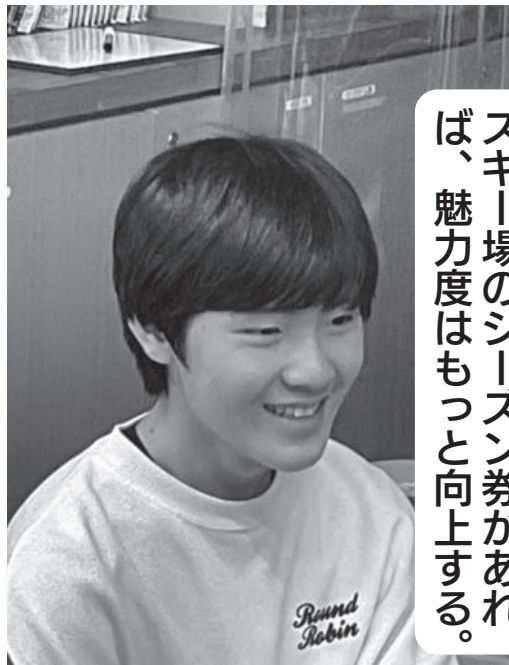


補助金は、使途の制約が
多く使いにくい。
実情に合った柔軟な運用が
できるようにしてほしい。





寮のインターネット環境が不安定です。



入寮者への特典として、スキー場のシーズン券があれば、魅力度はもっとと向上する。



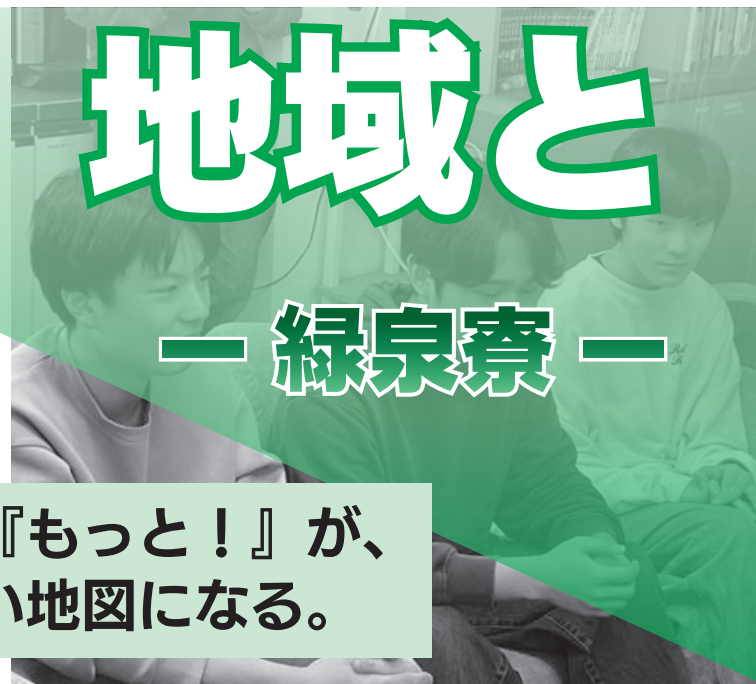
地域と

— 緑泉寮 —



行動範囲を広げるのに電動自転車ほしい！

高校生の『もっと！』が、町の新しい地図になる。



全国でも珍しい温泉付き寮は『最高です！』

阿賀らっしえ

ふるさと交流川屋敷

この街を、強く。この暮らしを、温かく。



- 敬老会を縮小したが賛否があるようだ。
- 豪雪時の雪下ろし対応は町外建設業者とも連携し応援体制を確保してほしい。
- 有害鳥獣による農作物被害や住宅侵入が増加しています。長期的かつ包括的対策をお願いします。

参加者の声



三浦晴海さん
緑泉寮

地域と語る会

僕たちの年代も町を盛り上げられるようがんばります！



宮川毅さん
後地区

地域と語る会

いい刺激になった。再度開催を希望します。



佐々木勇さん
津川2区

阿賀らっしえ

議員さんから町を盛り上げてください。

地域と語る会・阿賀らっしえを終えて



POINT

聞いてすぐが 阿賀町議会の突破力

「聞いて終わり」にはいたしません。除雪の安心から世界と繋がる通信環境まで。世代を超えた多様な声を、私たちは最速で精査し、具体的なアクションへと繋げてまいります。

新しい風

阿賀町初の女性副団長としての新たな挑戦！

阿賀町消防団初の女性副団長に就任した石川奈津子さん。
女性消防隊の周知不足と役割分担のあいまいさが深まる中で、どのように機能させるかを模索する彼女の葛藤と決意を聞いてみました。



阿賀町消防団 副分団長 石川奈津子さん

阿賀町消防団の歴史の中で、初めて女性の副団長にさせていただきました。女性目線で、提言していきます。

阿賀町消防団で初

Q 副団長を依頼されて

女性消防隊は消防署からの依頼でしか動けないという部分に、自分の中では少し納得がいけない部分があった。本団に入ることですムーズに活動ができるし、女性の意見も本部の方へ上げることができらるんだろうなと感じました。



やさしさを強さにしたい

知ってほしい女性消防隊

Q 女性消防隊は今、何人いますか

現在は17名で活動しています。ただ、皆さん仕事があり家庭を持っているので、中々全員揃って活動するのは難しいです。

Q 現在の活動状況は

保育園に向いて、園児に火事の怖さを伝えるための活動をしたり、高齢者世帯に対して火災報知機設置の呼びかけ等を行っています。

Q 今後の活動方針は

保育園や高齢者向けのサロンへ出て、火災予防に関しての寸劇をやりたいなと思っています。

Q なにか問題点は

あまりにも女性消防隊の認知度が低すぎるので、もっと町民の皆さんに知ってもらうためにも、どういう方法で広めたらいいのか結構考えます。

Q 最後にひとこと

女性目線で消防団に新しい風を吹かせたいと思いますので期待して下さい。

取材を終えて

阿賀町初の女性副団長というところで意気込みなどを聞いていく中で、女性ならではの苦労話や決意を伺い、改めて就任に対する覚悟を感じました。次号では、女性消防隊を特集します。どうぞご期待ください。
(加藤達也)



女性の力で、次の消防団へ

全員協議会

全員協議会は議案の審査、直面する課題について全議員で協議・調整を行う場であるとともに理解を深める場ともなっています。主なものから抜粋して掲載します。

阿賀町地域防災計画修正

阿賀町地域防災計画は、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第42条に基づき阿賀町防災会議が作成する計画です

計画見直しの目的

平成25年の修正から10年以上が経過。災害対策基本法改正、災害の多発化・激甚化に対応するため、国・県との整合性を図り町の実状に即した実効性の高い防災計画構築を目指す。



雪の中でも地域の安全を守る

内容見直しの方針

災害時の被害を最小化する「減災」の考え方を基本として地域防災計画を見直した。



自分でできる防災の備え

ポイント

- 従来の風水害対策編・震災対策編の2編に、個別災害対策編を加え全3編構成。
- 追加された個別災害対策編では「雪害対策計画」「大規模停電事故災害対策計画」及び「原子力事故災害対策計画」が盛り込まれている。



命を守るために

ふるさと納税

令和7年度のふるさと納税は、令和に入り最も低い寄付額の約8800万円となった。原因は、返礼品用の米の確保が困難であったことが挙げられる。

今後の対策は

議会の 視点

返礼品の9割近くが米となっているため、米の確保に努めるとともに、プロモーション戦略の見直し及び費用対効果の検証を強く求める。

新規返礼品の登録

令和8年度中に雪下人参や牛肉等の新規登録を目指す



雪が生んだ甘さ、全国へ

委員会活動レポート

一般質問

地域と語る会

阿賀らっしえ

新しい風

全員協議会

委員会活動レポート

特集

未来を見据えた議論へ

新有権者の声

広報コンクール受賞

産業建設

町内視察

津川地域流雪溝の視察

水の流れは
大丈夫かな



津川地区の除雪・融雪運用のための流雪溝並びに取水ポンプの確認と運用上の課題を議論するための管内視察を行った。流雪溝は、一見すると便利なようだが、時間帯の分離、下流域との協働、狭隘箇所きょうがいの対応、住民マナー周知等、色々な問題を抱えていることが判明した。また、取水ポンプの予備ポンプ導入の検討を要望した。

総文社厚

町内事務調査

特定非営利活動法人「かわみなと」

緑泉寮等の現状と課題

NPO法人「かわみなと」より、緑泉寮と風舟の現状説明を受けた。寮では、24時間体制の見守りや食事、送迎等、責任を持って実施してきた。一方、地域おこし協力隊の任期満了による人材流出やノウハウの継承、送迎負担、感染症対策など、運営上の課題が挙げられた。また、施設老朽化対策や自主財源確保、明確な指定管理ガイドラインの整備が必要とのことであった。



ブックカフェ風舟内

地域の方との交流も

産業建設

町内事務調査

除雪管理システム

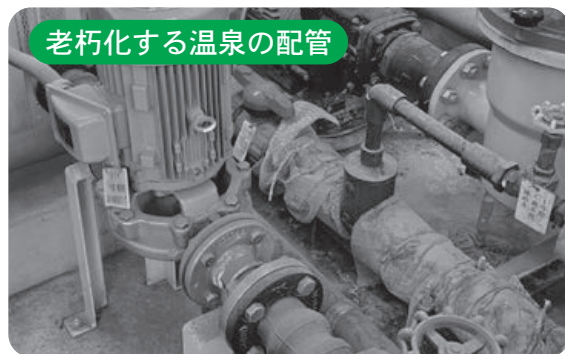
除雪車のGPS位置情報の収集や作業日報の自動集約など、管理システムの活用について建設課より説明を受けた。システム導入により事務作業は半減し、稼働状況の可視化が進んだ一方、これまで信頼関係で運用してきた部分との違いから、業者と住民の間で誤解やクレームが生じていることが課題として挙げられた。

事務作業減って
ちっとは
らくだ～



津川温泉等の現状と課題

津川温泉「清川高原保養センター」では、入館者数や宿泊、売上が増加しています。一方、施設の老朽化対策や自主財源拡大、町としての明確な指定管理ガイドラインの整備が必要であるとの指摘があった。



老朽化する温泉の配管

工場長！米作りをすると聞きました が本当ですか？



工場長の山菅貴司さん

はい。一昨年頃から社長と私が阿賀町での稲作を相談していました。

工場ではジャケットやパンツを生産していますが、需要の減少がありましたので・・・

従業員の雇用の継続と地域貢献を考えて異業種への挑戦を決めました。

米作りはどこでするんですか？

工場のある天満区と野村区の水田をお借りして、コシヒカリを約5haの作付けを予定しています。苗は農協さんをお願いしました。

コンバインとかあるんですか？

実は、本社のある埼玉では農業法人を設立して米作りをしています。本社から機械を運んで使う予定です。次の作付けまでには、津川工場用の機械を整備することになっています。

設立 昭和55年5月 (株)茂木縫製津川工場発足
従業員数 54人
生産物 ジャケット・パンツ(スラックス)
※本社は埼玉県児玉郡



えっ!

縫製工場が米を作る？

有名ブランド服等を生産している(株)茂木縫製津川工場が今春から稲作を始めると聞いたのは、まだ寒さがきびしい2月の上旬でした。にわかには信じがたく津川工場に出向き取材をさせていただきました。

販売先は決まっていますか？



今年度産は、埼玉や大阪で販売して、おいしい阿賀町産米をPRしたいと思っています。

福島市から単身赴任して2年になりますが、はじめて食べた阿賀町のご飯は粘りがあり甘くとてもおいしかったです。

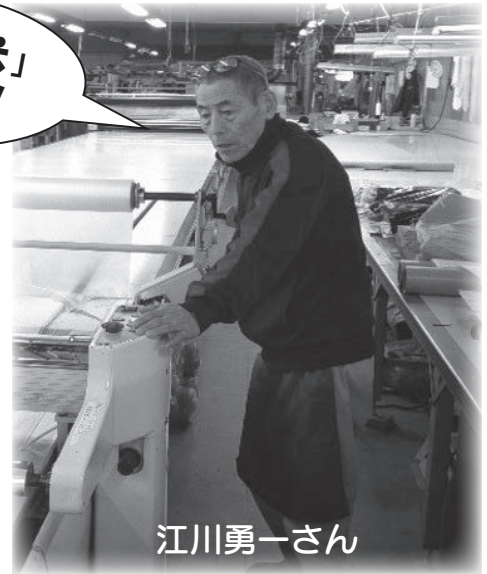
旨い「米」
作るよ！

米作りは誰がするんですか？

兼業農家の従業員から2名が担当します。その内の1人がベテランの江川さんです。

江川さんには、本社での米作りに20年間従事してもらいました。

まずは、縫製工場が阿賀町産のお米を「作る」「作った」を目的に、切磋琢磨したいと思っています。



江川勇一さん

関係者・関係機関から コメントをいただきました



天満区長
渡部秀春さん
継続した美味しい米
作りを応援します。

野村区長
遠藤常雄さん
耕作して頂き
ありがとうございます。

新潟地域振興局
(津川分室)
地元が望む良好な
関係の農業を！

JA新潟かがやき
阿賀支店
企業の農業進出は
ありがとうございます。

農林課
新たな販路開拓に
期待します。

農業委員会
農地の有効利用
に感謝します。

【縫製工場の米作りの取材を終えて】

個人農業者主体の当町では、少子高齢化に伴い後継者不足が懸念されています。そんな中で、水田農業を営もうとしている企業の進出は救世主とも言えます。ご多忙にもかかわらず、ご協力いただき大変ありがとうございました。おいしいお米の生産もお願いします。（担当：長谷川庄栄）

未来を見据えた議論へ

議員定数及び議員報酬に関する特別委員会設置



委員長 森満

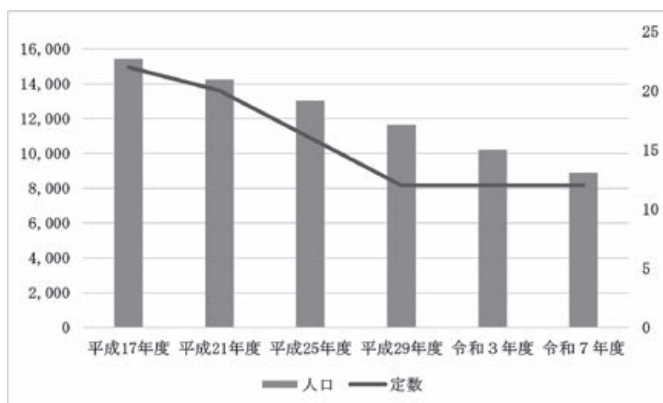
1 なぜ議論が必要か？

議員定数は、町村合併以降、段階的に見直しが行われてきました。

現在、町の人口は9,000人を下回り、現在定数12人が適正か検討が必要です。

議員報酬も、近年の活動内容を踏まえ、妥当な水準が見直す必要があります。

選挙年度における人口と議員定数



2 論点は？

定数

人口減少や地域の広がりを見据え、議員定数12人は適正な規模といえるのか

報酬

議員活動の実態を見据え、現在の議員報酬は適正な水準となっているのか

3 多様な意見

定数

- 町民の意見を町に伝えるためには12名が最低限。
- 人口を考慮すると削減はやむを得ない。

報酬

- 現在の活動内容に見合っていない
- 若い世代が議員として活動できる報酬水準の確保が必要

4 だから委員会を設置

これらの課題を見据え、議員定数及び議員報酬の在り方について、総合的に検討するため、令和8年3月定例会議において、特別委員会を設置することが決定しました。

- 委員長：森満 副委員長：加藤達也

未来のために
どうしたらいい？

現状維持？
報酬アップ？



5 要望書を提出

4月22日（水）に森委員長から町長へ「議員報酬の適正化を求める要望書」を提出しました。



未来の阿賀町のために

A

身近な人とは感じていませんでした。投票して、はじめて立候補者の考えを知りました。政治に対してこれからも注目していきたいです。選んだ人が自分の将来について働いてくれたらうれしいです。

Q

議員のイメージはどうでしょうか。

A

遠い存在という思いでした。選挙に参加して社会に対する心構えが変わったように思います。

Q

新たに選挙権を持ちましたが、一言感想を教えてください。

これから阿賀町と関わっていききたい

18歳になり、選挙権をもった今年春に阿賀黎明高校を卒業した石川玲旺^{れお}さんに選挙に対する思いを聞きました。

新有権者の声



石川玲旺さん(18歳)
(阿賀黎明高校卒業生)

A

農業の勉強をして、農業活性化のために働きたい。今後も阿賀町に関わっていききたいです。学校での学びをこれからも生かしていきます。

Q

これから頑張りたいことは。

三年間、お世話になりました。高校は楽しかった。地域の祭りや行事に参加させていただき、皆さんとの繋がりが深まったように思います。楽しい思い出がたくさんできました。

A

阿賀町へ一言

Q



3年間、ありがとうございました。

～議会だより第83号のアンケートより～

読者モニターの広場



議会だより83号では初めてダブル表紙を採用し、津川小学校と上川小学校の子ども議会の様子をお届けしました。今後も、議会だよりに対するモニターさんの貴重なご意見をお待ちしています。

表紙 津川小・上川小 W表紙

- ☆ダブル表紙のアイデア、目からウロコです。
- ☆どちらから読もう、開こうという気持ちになった。
- ☆斬新で驚きました。津川小と上川小を比較してみると面白い。とても良いと思います。

広報委員のコメント

初めてW表紙という手法を使いましたが、かなりの皆さんから高評価をいただきました。今後も様々なアイデアを出し合って、チャレンジしてまいります。

子ども議会

- ☆町長や議員の皆さんと子どもたちが近い距離で関われる機会があるのは大変良い。
- ☆この企画全体を見た議会側の感想があると、もっと良かったと思います。
- ☆子どもの質問は、本当に斬新で、直球で、新たな気づきを与えてくれます。

広報委員のコメント

2年目となります子ども議会ですが、年々子どもたちのレベルが上がっているように思われます。我々議会も子どもたちに負けないよう努めてまいります。

全国町村議会広報コンクール

議会だより
第81号

奨励賞に輝く

町民の声

結実



6月定例会議において受賞の報告をする
加藤広報広聴常任委員長と小野里同副委員長

全国町村議会広報コンクールにおいて、
奨励賞を初受賞しました。

これも広報広聴常任委員会、議会事務局、
そして取材にご協力いただいた町民の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

私たちは真剣に全国1位を目指しています。
引き続きご協力をお願いいたします。

予定

- 期日 6月11日(木)～6月19日(金)
- 内容 6月4日の議会運営委員会にて決定

6月定例会議のお知らせ

皆様の傍聴、視聴をお待ちしています。

議会だより通信簿 /

あなたのチェックが紙面を育てる

議会だよりを読んで感じたことを教えてください。
「ここが良かった」「もっと知りたい」「ちょっと分かりづらい」
「今回は何点!」など、どんな声でも大歓迎!あなたの声が、次号のヒントになります。
※お名前・ご住所は任意です。お気軽にお寄せください。

- 電話: 0254-92-3112
- FAX: 0254-92-5725
- メール: gikai@town.aga.lg.jp
- フォーム



編集後記

昨年の町議会議員選挙から1年が過ぎ、議会だよりの編集も4回目となりました。町民の皆様到我町や議会の実情を少しでも分かりやすくお伝えできるよう、日々取り組んでいます。おかげさまで、全国町村議会広報コンクールでは企画・構成部門で奨励賞に選出されました。これからもより良い議会だよりを目指してまいりますので、町民の皆様のご支援とご意見をお願いいたします。(森 満)



町HP議会ページ



ユーチューブ
町議会チャンネル

- 発行: 阿賀町議会 ☎0254-92-3112
新潟県東蒲原郡阿賀町津川1580番地
- 発行責任者: 議長 齋藤 秀雄
メールアドレス: gikai@town.aga.lg.jp